

令和2年度事業報告

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

I 庶務の概要

1 会議等

(1) 理事会、評議員会

年月日	事 項	主 な 内 容
R02. 4. 17	第1回理事会（書面決議）	技術顧問の設置について
R02. 5. 26	第2回理事会（書面決議）	令和元年度事業報告及び決算案の承認 令和2年度定時評議員会の開催 報告事項
R02. 6. 26	定時評議員会（林業会館研修室）	令和元年度決算の承認 評議員の任期満了に伴う評議員の選任 理事の任期満了に伴う理事の選任 監事の任期満了に伴う監事の選任
R02. 6. 26	第3回理事会（林業会館研修室）	代表理事の選定について 業務執行理事の選定について 代表理事の常勤化について 報酬規程の改定について 会計処理規程の改定について 令和2年度収支予算の補正について 第2回評議員会（書面決議）の開催について
R02. 7. 6	第2回評議員会（書面決議）	報酬規程の改定について 報告事項
R02. 11. 12	第4回理事会（書面決議）	公益目的事業4の創設について 定款の変更（案）について 変更認定申請書の承認について 令和2年度収支予算の二次補正について
R02. 11. 12	第3回評議員会（書面決議）	公益目的事業4の創設について 定款の変更（案）について 変更認定申請書の承認について 令和2年度収支予算の二次補正について
R02. 11. 20	第5回理事会（書面決議）	理事長の選定について 常務理事の選定について
R02. 12. 25	第6回理事会（書面決議）	令和2年度収支予算の三次補正について
R03. 2. 26	第7回理事会（書面決議）	令和3年度事業計画及び収支予算の承認 会計処理規程の改定について 令和2年度第4回評議員会の開催
R03. 3. 23	第8回理事会（書面決議）	理事の辞任及び選任について
R03. 3. 26	第4回評議員会（林業会館研修室）	理事の辞任及び選任について 報告事項
R03. 3. 26	第9回理事会（林業会館研修室）	常務理事の選定について 事務局長任命の承認について

(2) 運営委員会

年月日	事 項	主 な 内 容
R02. 6. 22	第1回運営委員会（林業会館研修室）	令和2年度愛知県林業振興基金事業計画 令和2年度7～9月高性能林業機械の貸付 高性能林業機械の売却検討 タワーヤーダの貸付について
R02. 9. 15	第2回運営委員会（林業会館研修室）	令和2年度10～12月高性能林業機械の貸付
R02. 12. 17	第3回運営委員会（林業会館研修室）	令和2年度1～3月高性能林業機械の貸付
R03. 3. 23	第4回運営委員会（林業会館研修室）	令和3年度4～6月高性能林業機械の貸付 令和3年度高性能林業機械の処分について

(3) その他会議等

年月日	事 項	主 な 内 容
R02. 11. 5・6	愛知県財政的支援団体等監査(事務局監査) (植木センター管理事務所・林業会館研修室)	地方自治法第 199 条第 7 項に基づく愛知県の監査 委員事務局監査 (令和元年度対象)

2 登記に関する事項 (名古屋法務局)

登記年月日	事 項
R02. 4. 2	評議員の変更登記
R02. 7. 8	評議員等の任期満了に係る変更登記
R02. 12. 1	定款の変更登記

3 認定法に基づく報告事項 (愛知県知事)

年月日	事 項
R02. 4. 15	評議員の変更に係る届出
R02. 5. 28	事業の変更に係る届出
R02. 6. 30	令和元年度事業報告等に係る提出書
R02. 7. 17	①評議員等、②代表者氏名、③報酬等の支給基準に係る届出
(R02. 11. 12)	変更認定申請 (公益目的事業 4 の追加)
(R02. 11. 20)	変更認定 (公益目的事業 4 の追加)
R02. 11. 20	定款等の変更に係る届出
R03. 3. 3	令和 3 年度事業計画等に係る提出書
R03. 3. 5	事業の変更に係る届出

4 役員等に関する事項

(1) 評議員

職名	氏名	現職名
評議員	前田 臣代	愛知県林業種苗協同組合理事長
評議員	加藤 龍己	愛知県木材組合連合会専務理事
評議員	後藤 齊	指導林家
評議員	近藤 稔	元名古屋大学大学院生命農学研究科助教
評議員	山本 剛久	愛知県農林基盤局技監

(2) 理事

職名	氏名	現職名
理事長	野田 俊昌	愛知県林業振興基金理事長
理事	平山 一木	愛知県農林基盤局林務部林務課長
理事	坪井 克斗	愛知県農林基盤局林務部森林保全課長
理事	古澤 彰朗	豊田市産業部農林振興室専門監（森林担当）
理事	鈴木 金也	新城市産業振興部森林課長
理事	安藤 幸志	愛知県森林組合連合会参事兼総務課長
理事	木俣 弘仁	岡崎森林組合参事
常務理事	野口 博史	愛知県林業振興基金事務局長

(3) 監事

職名	氏名	現職名
監事	遠島 敏行	サカエ税理士法人
監事	今井 俊輔	愛知県森林組合連合会

(4) 職員

職名	氏名	職務
事務局長	野口 博史	総括
主任	上田 直子	総務
嘱託員	大矢 満子	会計
嘱託員	白木 正	雇用支援
嘱託員	宇佐美 正好	担い手対策
嘱託員	佐竹 政利	研修
(植木センター管理事務所)		
所長	福浦 正康	植木センター管理総括
副所長	近藤 巧	施設及び運営管理全般
主査	鷺野 宏正	調査研究・情報収集
主査	土屋 健	研修
嘱託員	田村 正泰	庶務・施設管理
嘱託員	坂倉 和代	庶務・経理
嘱託員	杉原 康弘	相談・施設管理
嘱託員	吉田 恵子	研修

II 事業活動の概要

令和2年度は、林業の機械化の推進や担い手の育成及び緑化用樹木の生産技術の向上・普及並びに木材の生産・利用の推進等の支援など、本県林業の活性化に関する事業を、愛知県、関係市町村、愛知県森林組合連合会及び関係森林組合、林業事業体等の協力の下、事業計画に基づき実施した。

1 高性能林業機械利活用事業 26,152,775円

(1) 高性能林業機械貸付事業 23,815,425円

(うち、減価償却費 20,305,358円)

認定事業体を対象に、高性能林業機械を貸し付ける事業等を実施した。

ア 機械の個別貸付

林業生産性の向上と就労条件の改善を目的に、基金所有の高性能林業機械を認定事業体に貸し出した。

機 械 名	台 数	貸付日数	借 受 者
ハーベスタ	1台	263	2森林組合、2事業体
スイングヤーダ	1台	351	1森林組合、1事業体
タワーヤーダ	1台	134	1森林組合、1事業体
ウッドライナー	1台	365	1事業体
フォワーダ	1台	365	1森林組合
計	5台	1,478	

イ 機械維持管理

高性能林業機械5台の法定点検、巡回点検及び修繕を行い、機械の安全作業のためのメンテナンス等を実施した。

(2) 高性能林業機械研修等助成事業 354,020円

ア 技術向上研修

認定事業体が機械を操作する就労者に対して受講させる技能講習や技術・技能向上のための研修等の経費に対して助成した。

助 成 先	内 容
株式会社明善フォレスト	タワーヤーダ索張等研修

イ 新作業システム取組支援

認定事業体が主体となり今後活用・導入が期待される高性能林業機械の作業システム等の実証に要する経費に対する助成であるが、応募がなく支出していない。

(3) 高性能林業機械活用促進助成事業 1,983,330円

認定事業体が実施する作業ポイント等の造成経費や、未利用材等の集配・積み込み等に必要な機械経費について助成した。

助 成 先	内 容
東栄町森林組合	未利用材等の集配・積み込み等及び作業ポイント等造成

2 林業担い手確保・育成事業

41,878,825円

(1) 林業就業支援事業

4,418,353円

ア 林業雇用改善推進

4,030,587円

林業就業支援地域アドバイザーによる林業就業希望者のための就業相談や情報提供、林業事業主に対する雇用条件の改善等に関する指導、雇用情報の収集、研修等（林業雇用改善等推進会議：労働局主催6月11日（書面開催））を実施した。

○ 林業・木材産業就業懇談会

日時 令和2年6月19日
場所 愛知県林業会館2階研修室
出席者 3林業高校、県森連、県林務課、
10木材産業関連企業、3森組、基金



○ 農林漁業就職フェア

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

○ 森林整備工事参加事業体育成研修

森林整備工事を請け負う事業体を確保するため、森林整備工事全体の実務能力の習得のため施行・管理に関する研修を実施した。

受講事業体	内容	日程	講師	開催場所
肥田木材 西山林業（同） （一社）奏林舎	合同研修	R02.9.8・9・16、11.16	（株）森林環境リアライズ 愛知県森林組合連合会 愛知県職員	森林・林業技術センター
	現地実習	R02.10.5～27（内3日）		鳳来寺県有林 県民の森



イ 林業就業促進講習

320,207円

林業就業希望者を対象に、林業に対する職業理解、安全衛生教育及び現地講習、林業関係施設の見学等を実施した。

令和2年9月7日～9月17日（9日間） 4名



ウ 林業労働力確保支援センター業務

67,559円

支援センターを開設し、林業事業体に対し雇用改善等の相談指導を行った。

(2) 「緑の雇用」事業

21,659,780円

ア 林業作業士(フォレストワーカー)育成研修

19,762,234円

認定事業体の現場技能者を段階的かつ体系的に育成するため、経験年数に合った研修カリキュラムに基づく研修の実施(集合研修)や、認定事業主が実施するOJT研修に対する指導、監督・検査業務を実施した。

1年目研修	2年目研修	3年目研修	指導員研修
13名(2森組、8事業体)	9名(2森組、3事業体)	5名(1森組、3事業体)	9名(2森組、3事業体)

○ 集合研修

フォレストワーカー(1年目)

令和2年7月1日～11月10日(28日間)



フォレストワーカー(2年目)

令和2年7月2日～11月9日(24日間)



フォレストワーカー(3年目)

令和2年7月3日～10月23日(21日間)



○ 指導員研修

令和2年7月6日～7月8日
(3日間)



イ 現場管理責任者(フォレストリーダー)育成研修

1, 243, 172円

認定事業体において就業経験が概ね5年以上の者を対象に、担当する現場の効率的な運営を行うために必要な知識・技術・技能を習得させるための集合研修を実施した。

令和2年8月31日～12月14日(16日間)、14名(2森林組合、9事業体)



ウ 新規就業者の確保

654, 374円

林業就業希望者を対象に、森林・林業の仕事の内容や就業までの流れなど林業に関する情報提供や就業相談等を実施した。

○ 森林の仕事ガイダンスを開催

令和2年10月24日(土) 国際センターホール 参加者数 110名



* 岐阜県森林公社及び三重県農林水産支援センターと合同開催。

○ 森林の仕事ガイダンス(全国森林組合連合会主催)に参加

名古屋会場 令和2年9月27日(日) JPタワー名古屋 ホール&カンファレンス
 大阪会場 令和2年10月10日(土) OMMビル Aホール
 東京会場 令和2年11月3日(火・祝) 東京国際フォーラム ホールB7

(3) 新規林業就業者雇用対策助成事業

2, 353, 204円

認定事業主が新規林業就業者を雇用するにあたり負担した住環境の整備、職場環境の整備、装備品の導入等に要する経費に対し助成した。

助成先	対象者数	
設楽森林組合	1年目	1名
本州林業		1名
豊田森林組合		4名
(同) 新城キッコリーズ		1名
設楽森林組合	5年目	1名
(株)山建ナビック		1名

(4) 普及啓発事業

0円

林業作業見学等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。

(5) 森林環境譲与税活用事業

13,447,488円

ア 担い手の確保

7,282,960円

(ア) 森の仕事PR

県内の山村振興関係イベント等3会場において、ブースを設営し森林・林業の仕事をPRした。

年月日	開催場所
R02.10.25	尾張旭市 (あいち木づかいフェスタ)
R02.11.21~22	豊田市 (みどりフェスティバル)
R02.11.21~22	常滑市 (WOOD コレクション in あいち)



(イ) エリアガイダンス

矢作川流域と豊川流域において、各々1箇所です森の仕事について、情報提供や就業相談を行った。

年月日	開催場所	出展林業経営体数	相談者数 (人)
R02.11.29	豊田市 (豊田産業文化センター)	7 (2 森組, 5 事業体)	15
R02.12.13	豊橋市 (こども未来館)	7 (3 森組, 4 事業体)	11



(ウ) 林業高校生体験講座

林業現場見学

県内の林業関係高校生等を対象に、林業現地見学及び高性能林業機械操作体験を行い、林業の作業実態や就労条件等を直接見聞きする機会を提供した。

a 現地見学会

令和2年9月18日

猿投農林高校 生徒40名
豊田森林組合事業概要説明
高性能林業機械作業地
大型製材工場等



令和3年1月13日

田口高校 生徒12名
高性能林業機械作業地
豊根村サテライト土場
サテライト名倉



b 高性能林業機械操作等体験

年月日	高校名	体験者数 (人)
R02. 9. 2	田口高校	12
R03. 3. 1	安城農林高校	20



c シミュレーターを用いた林業体験

年月日	高校名	体験者数 (人)
R03. 1. 19	猿投農林高校	60
R03. 1. 20	田口高校	12
R03. 1. 21	安城農林高校	60



イ 担い手の育成

1, 695, 911円

林業の担い手を育成するため、技術習得度や経験年数、担当する業務に応じた研修を実施し、林業の担い手を育成した。

(ア) 林業現場技能者育成研修

林業への就業経験5年目程度の現場技能者を対象に、林業の高度な知識や技術の習得を目的として実施した(8講座、11日)。研修参加者8名(内、修了証交付者5名)



(イ) 枯損木等特殊伐採技術向上研修

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。

(ウ) 現場マネージャー養成研修

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。

(エ) 新技術の習得研修

a サプライチェーンマネジメント研修

木材の生産から流通までのマネジメント能力の習得、向上を目的として実施した。

(3名、1日)



b 航空レーザデータ活用技術習得研修

航空レーザ計測データの活用技術の習得を目的として実施した。(18名、1日)



ウ 林業事業体の育成

1,527,021円

(ア) 意欲と能力のある林業事業体育成研修

新たな森林管理システムを推進する意欲と能力のある林業事業体の育成を目的に、事業体の役員等を対象に実施した。

年月日	内容	講師	開催場所	出席事業体数
R02.10.16	ドイツから学ぶ林業の労働安全と技術者育成	三井物産フォレスト(株)伊藤忠彦	岡崎市竜美丘会館	9
	トラブル防止とメンタルヘルスの基礎知識	特定社会保険労務士磯部法子		



(イ) 林業事業体の経営等サポート

a 全体講習会

事業体の抱える課題と改善点について事業体役員等が考え、個別サポートにつなげるよう講習会を実施した。

年月日	内容	講師	開催場所	出席事業体数
R02.9.11	①安全パトロール ②人材評価システム ③幹部職員研修に係るプログラム作成	(株)フォルテ森林技術経営研究所 代表取締役 中尾友一	森林・林業技術センター	9



b 個別サポート

希望のあった1事業体（森林組合）の3テーマについて7回実施した。

受講事業体	内容	講師	日程
豊田森林組合	人材評価システム	(株)フォルテ森林技術経営研究所 代表取締役 中尾友一	R02. 11. 17 R02. 12. 04 R03. 2. 19 R03. 3. 5 R03. 3. 17
	幹部の基本素養と役割	(株)タナベ経営 経営コンサルティング本部 チーフコンサルタント 水谷好伸	R03. 1. 8
	組合全体のマネジメント 向上	(株)タナベ経営 経営コンサルティング本部 チーフコンサルタント 水谷好伸	R03. 3. 16



エ 林業事業体助成事業

2, 941, 596円

(ア) 新規林業就業者支援事業

林業事業体の事業主（認定事業主以外）が新規林業就業者を雇用するにあたり負担した講習受講料や就業環境整備に要する経費に対し助成した。

助成先	対象者数
株式会社河本材木店	1名

(イ) 高性能林業機械活用支援事業

高性能林業機械の操作技術向上に取り組むため、林業事業体が臨時的に導入する高性能林業機械のレンタル経費に対し助成した。

助成先	レンタル機種
本州林業	フォワーダ
丸兼林業有限会社	フォワーダ
株式会社田村組	グラップル
合同会社新城キッコリーズ	グラップル
豊田森林組合	プロセッサ、フォワーダ、グラップル
肥田木材	グラップル
東栄町森林組合	スイングヤーダ

愛知県内における緑化用樹木の生産振興及び造園技術の向上・普及のため、緑化用樹木の生産及び造園に関する指導及び研修、調査研究、情報収集提供等の業務を行っている。

当事業は、愛知県植木センターの管理運営事業として、愛知県からの委託料を財源とし実施した。

ア 緑化用樹木の生産及び造園に関する指導業務
利用者の幅広い相談に応じた。

イ 緑化用樹木の生産及び造園に関する研修業務

緑化用樹木生産業、造園業に携わっている方などを対象に基礎講座2科目・実務講座10科目・資格取得講座5科目、一般講座2科目 合計19科目の研修を実施した。

なお、研修科目数は、新型コロナウイルスの緊急事態宣言に伴い、中止した研修があるため例年に比べて減となった。

*平成28年度からインターネット（ホームページ）から申込可能としている。
(技能講習、特別教育除く)



ウ 緑化用樹木の生産及び造園に関する調査研究業務

愛知県緑化調査研究推進計画に基づき緑化用樹木の生産及び造園に関する調査研究を行った。

*調査研究課題（3課題）

- ・日照条件の違いによる耐陰性樹種の生育についての調査（H30～R02）
- ・緑化木の耐暑・耐乾対策についての調査（R01～03）
- ・樹種の特性を生かした生垣づくりについての調査（R02～04）

エ 緑化用樹木の生産及び流通に関する情報収集提供業務

緑化用樹木の生産量及び流通量に関し、情報収集及び分析を行うとともにその取りまとめ結果等の提供を行った。

【利用者数】

単位：人

区分		令和2年度	令和元年度
利用者総数		21,000	21,000
区分	研修受講者	1,073	1,955
	見学者	19,849	18,978
	相談者	78	67

4 愛知県産木材利用促進事業

2,688,672円

愛知県産木材を活用できる工務店等の事業者を育成するため、県産木材を使用して住宅・建築物等を施工する工務店等に対して定額助成した。

助成先	対象住宅等	県産木材使用量（内助成）
ブラザー不動産株式会社等4社	8棟	内外装材1,311 m ³ （400 m ³ ）